

報道各社 御中

取手アートプロジェクト《半農半芸》

2022年度 大空凧プロジェクト 高須で空あそび ご取材のお願い

大地の藁からつくった凧を、今年度も高須の空に飛ばします

多くの方に応援いただき取手市高須地域の空に舞った十二畳の凧。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中で2022年1月23日(日)、初めての挑戦を経て実現しました。



大空凧プロジェクトとは？：

自然と地続きの表現と向き合い、「生きる・つくる」を考えてきた《半農半芸》の10年。東日本大震災の年にはじまったこの活動では、芸術家、研究者、地域の方々それぞれの探究心とともに可能性を試し続けてきました。取手市高須地域に、過去取り組まれていた大凧揚げに出会ったことに端を発する大空凧プロジェクトでは、高須の素材でつくった凧を地域の方達との共同で制作し、高須の空に揚げることを通じて、関わる多くの人々の好奇心・探究心が広がり新しい可能性に繋がっていくことを目指して活動しています。これまで、利根町で楮を育てるシェアスタジオとの連携、藝大取手キャンパスの紙漉き工房での紙漉き実験、凧のスペシャリストによる大凧の設計、自然の素材からの色の抽出など、さまざまな立場の専門家や地域の方の協力を得て活動してきました。本年度も、素材となる藁、竹、イチジク、枇杷などを地域の方々の協力を得ながら、一つ一つ材料を集め、制作を行っています。

大空凧プロジェクト 高須で空あそび 2023年の目標

今年度はまだ復元されていない六畳凧の制作と、お子さんやご高齢の方も凧揚げに参加できるように、一人で揚げられる小さい凧300枚の制作を目標にしています。

今年度の制作には、新型コロナウイルスの感染状況をみながら対策を行い、より多くの地域の方に参加していただき、一緒に制作を進めていきます。

今回は、2019年の開催のあと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を見送っていたひだまりのひマルシェ再開・同時開催を目指します。凧揚げとともに、高須でマルシェを楽しむことができるよう計画しています。

- 凧揚げ・ひだまりのひマルシェの日程・場所

凧揚げ: **2023年1月22日(日)9時～** *雨天時翌週延期 2023年1月29日(日)

マルシェ: 同日 **10時半頃～15時まで**

場所: 高須ハウス・高須公民館付近の農道など、ポニーの家敷地内

- 凧揚げの内容

高須の薫、植物から抽出した色による六畳凧の復活

目標300枚の小凧揚げ

十二畳凧の展示

今年度の制作スケジュールは次ページの通りです。ぜひご取材賜りますよう、お願い申し上げます。ご質問はお気軽にお問合せくださいませ。

主催: 取手アートプロジェクト実行委員会

助成等: 文化庁 令和四年度 文化芸術創造拠点形成事業

自治総合センター 令和四年度 地域の芸術環境づくり助成事業

お問合せ先: 取手アートプロジェクト実行委員会(担当: 倉持、羽原、幅谷)

電話: 0297-84-1874(火・金13-17時・10月-1月は平日10:00-17:00)

FAX: 0297-84-1875

E-mail: tap-info@toride-ap.gr.jp WEB: <https://toride-ap.gr.jp/>

今年度は、多様な形で地域の方が制作に参加します

昨年度はコロナの影響下、限られた方のみしか制作のプロセスに参加できませんでした。今年度は、ワークショップ、描く文字の募集、制作サポート、そしてもちろん当日の凧揚げなど、さまざまな形で多くの人に参加いただけるよう進めていきます。

● 凧づくりワークショップ

紙漉きから顔料制作、骨組み制作までの一連の凧制作を体験できるワークショップを事前申込制で開催します。

《ワークショップ開催概要(予定)》

日程	1回目:2022年11月19日(土)植物から色づくり 2回目:2022年11月20日(日)藁(わら)と楮(こうぞ)で紙漉き 3回目:2022年12月3日(土)凧の骨組み制作
時間	午前の部 10時-12時 / 午後の部 14時-16時 の2回
場所	藝大食堂 (東京藝術大学取手校地内・茨城県取手市小文間5000・無料駐車場あり)
参加費	凧一枚制作につき 1,000円 制作した凧はお持ち帰りいただけます
定員	15組(1組2名)×2回 計30組 / 事前申込制 *応募者多数の場合は抽選
対象	小学校4年生以上から大人の方まで *全回参加可能な方に限ります。 *小さなお子さんの同伴を希望の場合は申込時にお知らせください。
内容	紙漉き、顔料制作、骨組み制作を各日で行い1枚の小凧を制作する 2023年1月22日(日)凧揚げに参加 *予備日1月29日(日)

[参加方法]

●WEBフォームで 右のQRコードからお申し込みください。

●FAX(0297-84-1875)で

①～④をご記載の上お送りください。

①参加者全員のお名前と年齢

②参加希望の時間帯(午前の部/午後の部/どちらでも)

③ご連絡先電話番号

④メールアドレス(お持ちの方)



ワークショップお申し込みフォームQRコード

[申込締め切り]

2022年10月25日(火)必着

- * 定員に満たない場合は締め切り以降も受け付けます。
- * 社会状況等の変化により、予定が変更になる場合があります。

最新情報はWebサイトにてご確認ください。<https://toride-ap.gr.jp/>

- 六畳風に、高須で募集した文字を描きます

新たに復活に着手する六畳風に地域ゆかりの文字を書きたい、というご要望を受け、文字の募集を2022年7月ー8月にかけて高須公民館及び高須ハウスかわら版にて行いました。集計の結果、多くの要望が寄せられた「高」と「翔」の2文字が描かれることが決まりました。この文字も、植物から抽出した色を使って描かれます。

高須ハウスかわら版9月号



たくさんのご応募ありがとうございました

六畳風に描く文字は「高」と「翔」に決定！

今年の1月に揚がった十二畳風の対となる六畳風。
先月高須の皆さんにこの六畳風に描く文字を募集したところ、
たくさんの方からご応募いただきました。



候補となったのは最も応募の多かった高須の「高」と、複数の応募があった「翔」「夢」「平」などの文字。
取手アートプロジェクトのスタッフや参加アーティストで議論を重ね…
満を持して「高」と「翔」に決定しました。
応募いただいた皆さん、ありがとうございました！

【9月の予定】

顔料の材料となる植物採取を藝大キャンパスにて行います。
申し込み不要ですので、ご都合合う方ぜひおいでください！
日時 9月19日(月・祝) 10:00~11:30 (雨天中止)
場所 東京藝術大学取手校地藝大食堂集合(駐車場有)
持ち物 軍手、水分補給用の飲み物

ご協力をお願い：風に使用する葉紙の色つけに使用する植物を提供いただける方を探しています。
詳しくは同時回覧のチラシをご覧ください。

発行：高須編集室 2023年大空風揚げ
1月22日(日)予定!
予備日は29日(日)!

お問い合わせ先
住所：〒300-1522 取手市高須2156高須ハウス
電話：0297-84-1874 (火・金 13:00-17:00)

ホームページもチェック
メール：tap-info@toride-ap.gr.jp
ホームページ：https://toride-ap.gr.jp/
主催：取手アートプロジェクト実行委員会
助成：令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業 / 財団法人日産総合センター 令和4年度地域の芸術振興づくり助成事業



8月に高須公民館で行った葉紙を作るための準備、たくさんの方に参加いただき、今年の制作に必要なたまごの葉紙を用意することができました！皆さんとお話をしながら、手を動かす時間はとても和やか。素敵なひとときをありがとうございました。
細かくカットし、節を取り除いた高須の葉紙は、これから紙漉きなどの工程を経ることになります。葉紙の色つけに必要な顔料作りや紙漉き作業を、ご協力いただく場面がまだまだたくさん出てきますが、引き続きよろしくお祈りします！来年の1月が今からとても楽しみです。

編集室 取手アートプロジェクト

高須日記

高須ハウスに関わるアーティストやスタッフが執筆します。今回は取手アートプロジェクトの幅谷です。



- 大凧・小凧の制作参加と作業サポート

7月から、高須地域や小文間地域の方、取手アートプロジェクト《半農半芸》プロジェクトメンバーほか、凧の制作に向けて素材の準備や収集をはじめています。高須地域の凧の会経験者のかたにも準備作業に参加いただいております。今後は以下のようなスケジュールで制作を進めていきます。

【六畳凧・300枚小凧制作のスケジュール】

日時(未定含む)	場所	内容
11月 11日(金) 12日(土) 13日(日) 10:00-	藝大内にある紙漉き工房	六畳凧と小さい凧用の紙漉き
11月 18日(金) 21日(月) 22日(火) 10:00-	藝大内にある紙漉き工房 1階(紙漉き) 2階(顔料)	六畳凧と小さい凧用の紙漉き 植物から顔料づくり
12月 11日(日) 12日(月) 13日(火) 10:00-	高須体育館	六畳凧の紙貼り合わせ・骨組み 十二畳凧のメンテナンス
	高須公民館(和室10時-)	300枚小凧骨組み制作 ※公民館での活動は12日(月)と13日(火)のみ
もしくは		
12月 18日(日) 19日(月) 20日(火) 10:00-	高須体育館	六畳凧の紙貼り合わせ・骨組み 十二畳凧のメンテナンス
	高須公民館(和室10時-)	300枚小凧骨組み制作
1月8日(日) 予備日1月15日(日)	高須体育館	六畳凧の糸目つけ・調整
	高須公民館(会議室11時-)	300枚小凧糸目つけ・調整
1月21日(土) 10:00-	高須ハウス周辺	前日準備
1月22日(日)午前 予備日1月29日(日)	本番	

※新型コロナウイルス感染症や天候等の影響のため、変更が生じる場合があります。ご取材前に一度担当までお問合せください。

プロジェクトチーム紹介

【アーティストチーム】

宮寺雷太 みやでら・らいた／**Miyadera Raita**

版画家・東京藝術大学版画研究室テクニカルインストラクター

1971年東京生まれ。1997年東京藝術大学美術学部絵画科卒業、1999年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻版画研究室修了。2001年長沢アートパーク アーティスト・イン・レジデンス水彩多色摺り木版制作研修（兵庫県淡路市）、2002年AIR レイク・セント・クレア レジデンス（タスマニア・オーストラリア）に参加。

寺田健太郎 てらだ・けんたろう／**Terada Kentaro**

デザイナー・東京藝術大学特任研究員／非常勤講師・愛知県立芸術大学非常勤講師

1990年埼玉県生まれ。2013年多摩美術大学卒業、2015年東京藝術大学大学院修了。東京藝術大学デザイン科教育研究助手を経て、現在、MINGLE Design Officeのインテリアデザイナー。

岡博美 おか・ひろみ／**Oka Hiromi**

染織家・染工房「呼吸」主宰・取手アートプロジェクト《半農半芸》パートナーアーティスト

1997年より、主に繊維を使用したインスタレーション作品を制作、発表。2003年に染工房「呼吸-kokyu-」を設立。天然染料を使用した作品を手がける一方で、各地でワークショップも開催している。また、天然染料を絵具にする研究にも携わっている。

監修：岩間賢 いわま・さとし／**Iwama Satoshi**

美術家・取手アートプロジェクト《半農半芸》ディレクター

「創ること・生きること」の両輪を成し、GLOCAL (GLOBAL+LOCAL) な視点で独自性・専門性・持続性の高い作品創造と伝統文化や技術の継承を持続発展的に行う上での研究や教育、アートプロジェクトなどに取り組んでいる。

【制作プロジェクトチーム】

制作協力：寺田敏明／中山典夫

【コーディネーター】

チーフコーディネーター

倉持美冴・幅谷真理・羽原康恵・吉中媛香